

夢をかたちに

令和6年度
出水商業高等学校
進路指導部
進路便り
No.10 2025.2.28

3年生進路体験発表会

2月21日（金）に3年生進路体験発表会を開催しました。昨年度に続き体育館で実施しました。進路を決定するうえで大変だったことや後輩へのアドバイスなど、熱く語ってもらいました。目標を立て、それに向かって取り組んできた3年生の言葉には重みがありました。1,2年生の皆さんも「夢をかたちに」できるように取り組んでいきましょう。クラスルームで先輩方のメッセージが配信されているので、時間があるときに確認しておきましょう。

【今川 琥太（高尾野中学校） アイリスオーヤマ株式会社鳥栖工場 一般事務（BtoBサポートセンター）】

私は、初めて進路希望調査が配られたとき大変困りました。焦って、私のやりたいことを探し始め、大きい企業に就職したいという目標を見つけました。最初に取り組んだのは企業調べです。求人票やアイリスのホームページを隅から隅までチェックし、事業内容や会社の特徴、経営理念など、徹底的に調べました。

アイリスオーヤマの選考内容には面接と筆記試験のほか集団討論もありました。私が進路活動で大切だと感じたことは、面接練習はうまい下手関係なくとにかく予約をとって何度も行くこと、スマホやタブレットを積極的に活用することです。早めに進路活動に取り組み、進路実現のために頑張ってください。



【外園 太陽さん（出水中学校） 太原ビジネス公務員専門学校熊本校 ビジネス系経理・事務コース】



私は、3年生になるまで進路についてほとんど考えていませんでしたが、進路ガイダンスでビジネス公務員専門学校の説明を受けました。説明を受け実際にどんなところなのか気になりオープンキャンパスに参加することにしました。オープンキャンパスではガイダンスよりも詳しく学校の説明を聞くことができました。学費のことから、ほかの専門学校との違い、授業の進め方などについて聞くことができました。

学校の募集要項に資格による特待生制度があり入学金や授業料の免除など様々な制度があり、3級を取得すれば入学金半額免除を受けることができたなどの制度があります。

【田中 大智さん（高尾野中学校） マルイ運輸株式会社 自動車整備士補助】

私は、小さい頃、自動車整備士になりたいという夢を持っていたことを思い出しました。マルイ運輸の自動車整備士は、会社の大型トラックだけではなく、一般の乗用車、バイクなどの車検・修理を行っていることを知りました。また、地元である出水に貢献していると感じ、会社について知りたいと思い、職場見学に行きました。早めに進路を決め、会社について詳しく調べ、面接ノートを仕上げ、面接練習を重ねて、校内選考会を突破し、自信をもって、本番に向けて頑張ることが大切だと思います。



【森田 さくら（出水中学校） 神村学園専修学校 理学療法学科】



神村学園専修学校の先生とお話をする機会があり、小児理学療法士と小児作業療法士を勧められました。進路活動を進めていく1・2年生の皆さんに、私が伝えておきたいことは、「自分の目標としていることを最後まで諦めないほしい」ということ、「面接練習の回数をとにかくたくさんこなす」ということです。また、オープンキャンパスに参加する際には、2校以上参加して、雰囲気自分に合っている方を選び、入学するときに自分が重視することや、自分のしたいことがその学校で学べるのかという点を考えて参加するといいと思います。他にも、自分が疑問に思っていることなどをまとめて質問等ができるようにして、参加した方がいいと思います。

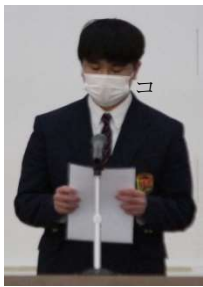
【赤瀬川 仁湖（野田中学校） 株式会社カクヤス 配達スタッフ】

私は進路活動を進めていくうえで、「自分の今できること・やりたいこと・すること」が進路決定につながるということを意識して行動していました。「やらない損よりやって損をしましょう。」

やった後に残るものは、決して役に立たないものではないはずです。やってきたことが多ければ多いほど、面接ノートの作成がしやすくなります。今からでもやれることはたくさんあります。



【西 優斗 (米ノ津中学校) 鹿児島県立短期大学 商学科経営情報専攻】



私は経営について学びたいと思っていて、経営学が学べる大学に進学したいと考えていました。校内選考が終わり、本格的に試験内容の小論文対策に取り組みました。過去問をいただいて、小論文のコツなどを教えていただきました。小論文では時事的な問題が出るのでニュースや新聞を見て、知識を深めて小論文に取り組みました。後、受験日までに最後まで取り組んだことは面接練習です。私は面接が苦手ですぐ緊張してしまいます。担任の先生をはじめ、他の先生方に協力してもらい、面接の練習をしました。私はよく、表情が硬い、話す内容に具体性が欲しいなどと多くのことを指摘されました。指摘されたところを直して、本番までの1週間は毎日、放課後残って面接練習をしました。

【溝添まどか (米ノ津中学校) 出水市役所 一般事務】

私が、市役所職員という職業に興味を持ったのは、鹿児島国体や福祉のボランティアフェスタなど、さまざまなボランティアに参加した時です。その際、多くの出水市役所の方と関わり、一緒に活動する中で幅広い年代の方と誠実に向き合う姿に憧れ、私も出水市役所職員の一人として働きたいと強く思うようになりました。市役所の試験は市によって異なりますが、主に一次試験と二次試験があります。出水市役所の場合、9月に行われる一次試験では、筆記試験、適性検査、集団面接があり、10月の二次試験では、作文試験、個人面接があります。



【濱田 猛 (米ノ津中学校) 明治大学 商学部】



私は、総合型選抜の一種である公募制特別入学試験を受験し、明治大学商学部に合格することができました。私の受験した公募制特別入学試験という形式の入試には、出願条件が多数設定されていました。そして、その条件のなかに、全商検定1級を6種目以上、日商簿記2級以上、実用英検準2級以上を取得しておくというものです。出願に向けては、志望理由書を完成させる必要もありました。完成するまで相当苦労しました。大学の入学試験は口頭試問により行われました。志望理由書の内容を踏まえながら質問がなされ、意見を求められるという形式でした。これが合格までの道のりです。



3年生の皆さん
ありがとうございました！！



2年生職場体験学習

2月4日から2月7日までの4日間、出水・阿久根・長島方面の各事業所に分かれて職場体験学習を行いました。実習中は事業所の方々の説明やアドバイスをもちに、真剣に取り組む姿が見られました。2年生の日記を読むと4日間の経験を通して、その仕事（働くこと）の意義や面白さ、大変な部分などについての気づきが書かれていました。また、実習中の失敗から自分自身に足りないものを捉えている人もいました。



その気づきを大切に、今後の進路決定に活かしてほしいと思います。職場体験学習を終えた2年生は、「働く」ということの意味について考える良い機会なのではないでしょうか。2年生だけではなく、1年生のみなさんも「働く」ということについて考えてみましょう。

